

守山市消防団員被服(安全帽)仕様書

1 概 要

この仕様書は、守山市において調達する守山市消防団員被服(安全帽) (以下「安全帽」という。) について必要な事項を定める。

2 総 則

- (1) 当安全帽の製作に要する費用は、当初に契約した見積額のとおりとし、追加支出は一切認めない。
- (2) 使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、欠点のないものを使用しなければならない
- (3) 仕様書に記載なき事項についても良心的に対処すること。
- (4) 色相においても当市の標準指定色にあわせる事とし、色差は標準色に対して(Δ0.6以内)であること。
- (5) 製品の納入に際しては、氏名、サイズが容易に確認できるよう、製品ごとにビニール袋等により包装し、消防団名簿に基づき、分団ごとにまとめて納品すること。
- (6) この仕様書に疑義を生じたときは、市担当者の指示を受けなければならない。

3 見本品提出

- (1) 落札者は早急に安全帽とプリント案(紙ベース)を提出し、承諾を得ること。
- (2) 承諾を得た後は、早急に試作品を提出し、市担当者の検査を受けること。この時、仕様書の内容を落札者の解釈にて勝手変更してはならない。

4 その他

- (1) 入札書には、納入時の搬入費用等全ての経費を含むこと。
- (2) 仕様書を熟読し、確認すること。
- (3) 既設安全帽の下取りが同等数程度あるため、引取を行うこと。
- (4) 納入日及び時間調整については、事前に北消防署庶務管理係と協議し決定すること。
- (5) サイズ交換
サイズが合わない等、不具合が生じた場合は、落札者がサイズ交換に応じること。
- (6) 名簿・サイズデータの提供
名簿・サイズのデータは令和8年9月 25 日までに落札者へ渡すため、速やかに発注し、可能な限り早期納入に努めること。

5 基準品(同等品可)

株式会社谷沢製作所 エアライト 品番 ST#161-JZV(EPA)

6 納 期 令和8年12月25日まで ただし可能な限り早期納入を希望

7 納入場所 守山市コミュニティ防災センターおよび7分団車庫詰所

納品は、下記の場所に、各品目を人別に分けて、分団ごとに納品すること。

No.	納 品 場 所	内 訳
1	守山市コミュニティ防災センター	団本部(3名分)、MSL 分団(16 名分)
2	守山分団詰所	守山分団(28 名分)
3	吉身分団詰所	吉身分団(27 名分)
4	小津分団詰所	小津分団(26 名分)
5	玉津分団詰所	玉津分団(26 名分)
6	河西分団詰所	河西分団(28 名分)
7	速野分団詰所	速野分団(28 名分)
8	中洲分団詰所	中洲分団(28 名分)
		合計 210 名分

安全帽仕様書

1 基準品名

株式会社谷沢製作所 エアライト 品番 ST#161-JZV(EPA)

2 数量

210 個

3 構造

- (1) 安全帽を着装した状態で、上方、前面、後面、側面からの衝撃に対し装着者の頭部を保護できる構造であること。
- (2) 装着者が頭部を激しく動かしてもぐらつかないこと。
- (3) ヘッドバンドはフリーサイズとし、頭部の大きさに適合するようサイズ調整可能なものであること。
- (4) 図上の視界を確保するため庇は透明なものであること。
- (5) 装着部品
 - ア あごひも(あご部+耳部)
 - イ チンカップ
 - ウ バッグバンド

4 形状

- (1) 体色
 - W-3 ホワイト
- (2) 庇
 - V-2 グレー
- (3) 各部の構造(概要図のとおり)
 - ア 記章を帽体正面中央部に強力に接着すること。
 - イ 帽体の両側面中央に「守山市消防団」名を黒色文字で表示すること。
 - ウ 帽体背面中央に纏マークを強力に接着すること。
 - エ 帽体の周囲には赤色反射テープの「階級周章」を容易に剥離しないよう接着すること。
 - オ 帽体背面中央左下に「分団名」を、帽体背面中央右下に「団員番号」を黒文字で表示すること。

5 詳細仕様

安全帽の詳細な仕様については、メーカー作成の別紙「保護帽仕様書」を参照し、同等品を提案する場合は、当該仕様書を十分確認の上、同等以上の仕様を有する製品を選定すること。

安全帽概要図イメージ

前面



後面



左面



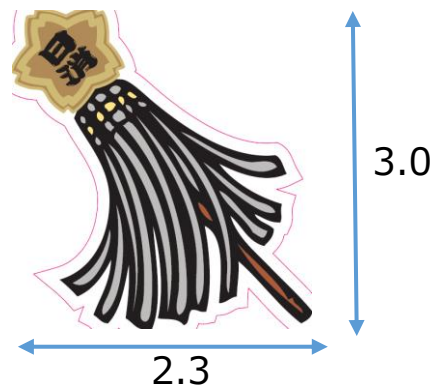
右面



前面 前章ステッカー



後面 まといマーク



別紙1
(単位：mm)

団 長

8	
4	
4	
4	
8	

副 団 長

8	
4	
8	

分団長・副分団長

4	
4	
4	

部長・班長

8	
---	--

団 員

4	
---	--